

経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県 郡上市

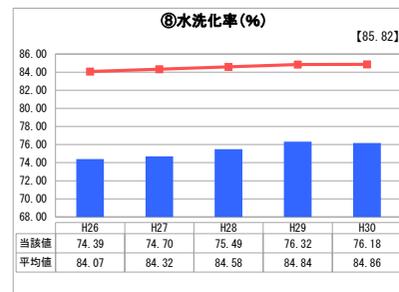
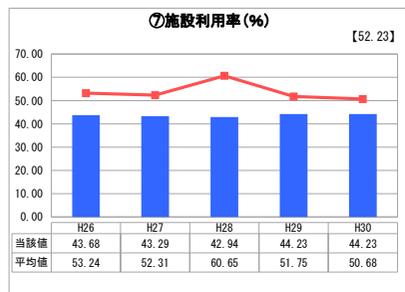
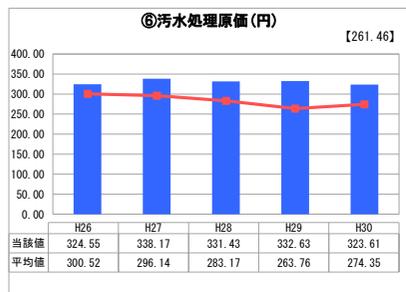
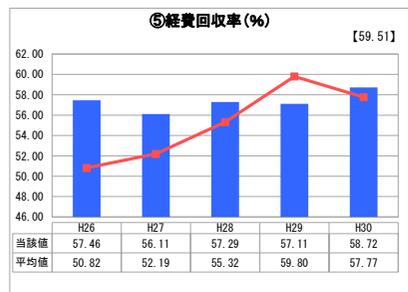
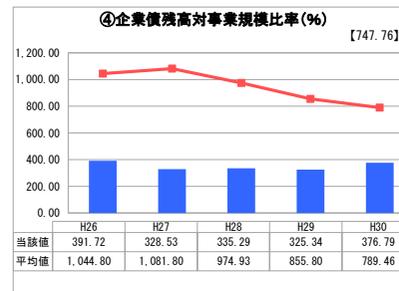
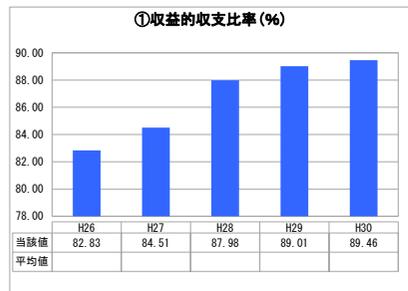
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	28.53	92.23	3,591

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
41,933	1,030.75	40.68
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
11,867	21.37	555.31

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

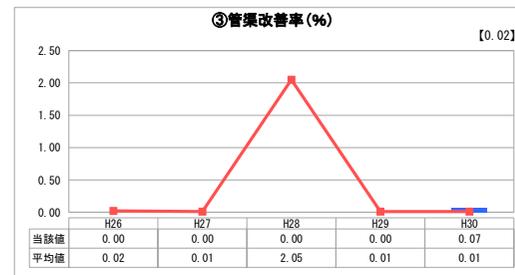
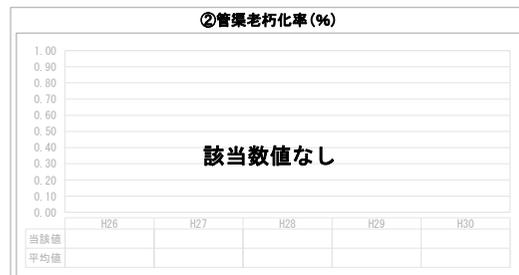
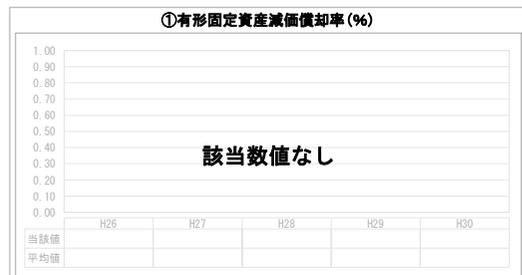
1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は89.46%で、前年度比0.45ポイント上昇しました。これは、収益的収入の一般会計繰入金が増えたことが主な要因となっています。企業債残高対事業規模比率は376.79%で、前年度比51.45ポイント上昇したものの、企業債残高は順調に縮減しており、一般会計負担額が減少したことが要因です。汚水処理原価は323.61円（前年度比▲9.02円）となりましたが、類似団体平均や全国平均と比べ高額になっています。これは郡上市特有の地形により、施設数が多く、かつ、広大な処理区域面積によるものと考えられます。また、同様の理由により経費回収率も58.72%と100%を下回っており、不足分は一般会計からの繰入金で賄われています。施設利用率、水洗化率は昨年度と同水準で、どちらも類似団体平均と全国平均を下回っており、人口減少や水洗化率の伸び悩みの影響を大きく受けています。下水道の役割について一層のPRを行い、引き続き接続の推進を図っていきます。

2. 老朽化の状況について

管渠改善率は0.07%で、類似団体平均や全国平均を上回っているものの、今後の耐用年数の到来を見据え、計画的、継続的な管渠の更新が必要となります。

2. 老朽化の状況



全体総括

人口減少や市民意識の変化による節水型社会への移行により使用料収入の減少するなど、下水道事業を取り巻く環境は極めて厳しいものとなっています。引き続き快適な生活環境の確保や公共用水域の水質保全に資するため、適正な維持管理に努めるとともに、今後到来する施設の大規模更新に備え、施設・設備の重要度や老朽化度合等に重点を置き、財政バランスの取れた効率的・効果的な更新計画の策定に取り組むとともに、人口減少を見据え、公共下水道・特定環境保全公共下水道への施設統合に取り組みます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。